



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

10 2008, OCTOBER
第1784回例会

平成20年10月23日



会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



2008年10月

職業奉仕・米山月間



会 長	越智 孝佳	広報委員長	久保 且佳
副 会 長	太田 万也	広報副委員長	堂山 啓太
副 会 長	神田 龍一	委 員	杉田 吉弘
幹 事	石原 英樹	委 員	安原 明彦
会 計	高田 晃一	委 員	飯田 正行
S A A	佐々木和彦	委 員	横田 幸宏
		委 員	上垣香世子
		委 員	小島 清司

会長報告

会長 越智 孝佳



皆さん、こんにちは。会長報告を申し上げます。

先週の土、日曜日と帯広挽管競馬場で「ばん馬祭り」が開催されました。西クラブの川田会員が実行委員長となり、多くの団体と連携をし、昨年、今年と実施されております。私も、昨年より「ばん馬と共に地域振興を図る会」の一員として関わりを持たせていただいておりますが、昨年にも増して大盛況に開催できました。皆さんも詳しいかと思いますが、ばんえい競馬について少々お話ししたいと思います。ばんえい競馬の由来については、北海道開拓期に余興や催事として行われ、木材を運び出していた馬の力比べに起源を持っています。当初は2頭の馬に丸太を結びつけ、互いに引っ張りあっていったという事です。確認できる最古の競走は、1915年に函館で行われ、約73mの平坦コースで、雪ゾリに60キロの土俵を重しに載せ実施されました。その後、全道各地で行われるようになったという事です。

太平洋戦争後の1946年「地方競馬法」で、ばんえい競走が公式競技となり、その背景には徴用された軍馬が戦争で戻ってこなかったことと、また当時の食料不足もあり、馬の増産が急務であったことが理由に挙げられています。翌1947年には旭川競馬場において、初の公式競技として実施されました。1953年に競馬場の設置されていた旭川市、岩見沢市、帯広市、北見市による市営競馬が発足し、1966年以降は道営競馬が平地競走、市営競馬がばんえい競走のみを開催する開催形態となりました。その後、約20年前（1989年）には「北海道市営競馬組合」が開催を引き継ぎましたが、皆さんもご存知のように昨年（2007年）3市が撤退したため組合は解散、現在は帯広市の単独開催となっております。聞くところによりますと、ばん馬競争は北海道独自のものと思っておりましたが、以前青森県でもばんえい競走が平地競走と並行して行われたそうですが、1951年、青森競馬場の廃止とともにばんえい競走も姿を消したという事です。4年という短い期間ですが、青森でもやられていたのは、初耳でした。初めて「ばんえい競馬」というものが登場して約100年という歴史を大切に保持していく役割は、他地域で「ばんえい競馬」が廃止となった今、唯一継続する十勝がその文化（歴史）を守る必要が今の私達にあるように感じております。

町おこしも、全国均一で金太郎館のように、どこを切っても同じような顔がでできます。地域の歴史、文化を背景にした特徴のある街づくりをすすめる必要があるように思います。ロータリーとしての西クラブも、同じ事がいえるのではないのでしょうか。クラブの歴史、伝統を背景にし、新しいものを積み上げることによって、地域のためにも、私達自身のためにも、意義あるものとして存在が確立できると考えます。本日の例会は、「カバナー年度に向けて」という事であります。来週はロータリー情報委員会担当の「私たちが創る2010年地区大会」となっています。これまで培ってきた力を結集して、更に素晴らしいクラブになればと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

以上で会長報告とさせていただきます。ありがとうございます。

たいまつ宣言

この「たいまつ宣言」は創立30周年にあたり、西ロータリークラブの創立の心を知るところから発し、我々が未来へ向けての道標とするものである。たいまつのように我々の行く道を照らし、明るい未来へと導くものである。

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

出席状況報告

月/日	9/7	9/11	9/18
例 会	1778回	1779回	1780回
総会員数	73名	73名	73名
計算に用いる 出席数	66名	66名	66名
ホームクラブ出席	49名	48名	41名
メークアップ参加	14名	14名	21名
欠 席 者	3名	4名	4名
出 席 率	95.5%	93.9%	93.9%

ニコニコ献金

10月23日 10,000円 累計 166,000円

今月の主な行事

- 10月 2日 誕生・結婚祝
- 9日
- 16日
- 23日
- 30日 夜間例会



点鐘
開会宣言

ロータリーソング（それでこそロータリー）
（会食）

会長報告
会務報告

越智孝佳会長
佐々木和彦SAA

越智孝佳会長
山本範之副幹事

- ①帯広RC、10月29日（水）は休会と致します。
- ②帯広南RC、11月3日（月）祝日のため、休会と致します。
- ③帯広西RC、夜間例会開催のご案内
日時 平成20年10月30日（木）午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ④帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内
日時 平成20年11月11日（火）午後6時30分
場所 とかち館
- ⑤帯広RC、夜間例会開催のご案内
日時 平成20年11月12日（水）午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広



- ニコニコ献金** **親睦活動委員会** 柳沢一元委員長
八代信弘会員 アメリカ視察旅行でバスの横転事故にありました。無事でした。御心配をかけました。
- 三野宮 功会員 地区の委員会の仕事、私の所属する空手団体の仕事等で出張が重なり例会に出席できませんでした。元気でやっております。釧路での地区大会にて、地区特別表彰（功労者賞）をいただきました。サプライズでした。
- 川田章博会員 18日、19日人間ばん馬まつりは大成功で、実行委員長としてテレビに出演しました。皆さんお世話になり、ありがとうございます。

プログラム **ガバナーノミニー事務局**
「ガバナー年度に向けて」

(1) 柴田和明ガバナーノミニー

みなさん、こんにちは。この例会の前にガバナー補佐候補である茨木さんより、まだノミニーとしての方針をはっきりと言っていないよといわれました。今日まで度々の会合で言ってきたつもりではありましたが、皆さんに伝わっていなかったのは確かでございます。現在、私はまだまだ情報不足なので、先日、札幌でパストガバナーにお会いしてご指導を賜ったり、地方の特に小さなクラブを回って状況を聞いたりしまして、2500地区における指導方針がどうあるべきか自分自身と闘っているところでございます。この2500地区の第6分区分はとても素晴らしいクラブが揃っておりますが、他の分区分または地方の小さなクラブなど不便な所にRIの方針から遠ざかっているのが現状であることがわかってきました。それら各分区分エリアに対してどういう連携を取っていけば良いか考えている所です。第6分区分は人的においても数においても素晴らしいクラブが集まっておりますが、ここだけに主体を置いて考えては他の分区分に理解を得られないのではないのか、また年間の各研修等に遠方より



参加できない等の現状等、このような事を踏まえて6ヶ月以内に方針を固めて行きたいと思っております。今後当例会にもできる限り出席し、また地方にも目配りをしたいと考えております。

さて、12月には山本年度が始まり行動も共にしながら、来年12月には私達の年度がスタートします。各セミナー、地区協議会、そして地区大会とスケジュールもほぼ決まってきました。特に地区大会におきましては、小室さん井上さんを中心に事務局スローガンの（笑顔・気配り・一致団結）のもと、当クラブの力を結集してやって行きたいと思っております。色々な苦労はあるかと思っておりますが、皆さんのアイデアを頂きながら必ずや素晴らしい大会が出来るかと確信しております。皆さんがやりがいと気配りをもって行動にあたるのが大切かと思っております。どうか、皆さんのお力を得て素晴らしいスタートとしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

(2) 小室陸雄ガバナー事務局代表幹事

貴重な時間ですので早速、本論に入らせて頂きます。先週の例会でガバナーノミニー事務局6名の発表がございました、またそのほか10名の方々にもお願いをいたしました。私が柴田ガバナーノミニーより幹事を仰せつかり数ヶ月がたちますが、要覧を勉強したり、北クラブの臼井さんに色々情報を聞いたりして、何をすべきかを会員の皆さんにお伝えできなかった事を私の反省としてまずはお詫びいたします。柴田さんが年度に向かって十分に力を発揮できるよう事務局として皆さんのお力をかりまして進めていきたいと考えております。

さて、要覧によりますとガバナーの任務は14項目あると書かれています。ガバナーとしてRIの役員としての大きな役目と地区大会の主催や地区協議会、各研修等の開催のほか月信の作業または2500地区67クラブの公式訪問、等等がございます。そしてガバナーノミニーの項を見ますとガバナー年度の準備とあります。この準備に向けて着々と進めて行かなければなりません。すでに地区協議会、地区大会など大きな事業の会場確保など決定しているものもございますが、これから私達がやらなければならない事はたくさんあります。地区の役員など皆さんにお願いしなければならない事もございます。どうぞみなさんにはご理解とお力をかりたいとおもいますのでよろしくお願い致します。

(3) 井上昭次地区大会委員長

来週の例会におきまして、我々が行う地区大会のイメージを皆さんのご意見を聞き具体的に考えていきたいと思っております。また、役員の方々の具体的な役割につきましては来年早々にわかるかと思っておりますが係によりましては年内にも動いて頂く事もあるかもしれません。後日、発表してご協力を頂きたいと思っております。先般、釧路大会に参加して頂き、その当日の印象、良かった事、こうすればもっと良くなる、または悪かった事など、ぜひ来週の例会で話会って頂き、どうか我々の大会が、西クラブが主催して良かったと言われるようにしたいと思いますので、来週の例会はサボらないよう、そして忌憚のないご意見を聞かせて頂きたいと思っております。



閉会宣言
点鐘

佐々木和彦SAA
越智孝佳会長